

弥富町議会

3月定例会

3月定例会を2日から17日までの会期で開きました。

町長から、18年度の弥富市予算案や十四山村との合併および市制施行に伴う関連議案をはじめ計92議案が、議員より弥富市議会会議規則の制定など3議案が提出され、原案どおり可決しました。一般質問には6人が登壇しました。

18年度予算

一般会計121億5000万円と国保など6特別会

計を合わせた総額215億5292万円が計上されました。

主な事業は、弥富中学校校舎移転改築事業や大藤児童館建設事業などです。

質疑

質疑(杉浦議員)

(1) 巡回バス運行業務委託料が230万円ほどの増額で十四山地区に対して弥富町並みにバスを走らせることができるのか。
(2) 基本検診料をなぜ有料化するのか。
(3) 生産調整推進対策事業費補助金、生産調整推進対

▶大藤児童館建設工事現場



策事業集団化補助金の対象となる農地面積と、10アール当たりの補助金の額はいくらか。

答弁(横井総務部長)

(1) 北のAコースを右回り2回と左回り2回の十四山地区を含めたコースで巡回し、バス停を十四山地区で13カ所予定しており、十四山地区の要望を聞き入れたコースである。

答弁(北岡民生部長)

(2) 18年度から郡内で統一されたからである。

答弁(服部開発部長)

(3) 生産調整補助金は、10アール当たり3000円で560ヘクタール分、集団化補助金は、10アール当たり7000円で330ヘクタール分を見込んでいる。

質疑(佐藤博議員)

(1) 幹線道路等の供用開始は、いつになるのか。
(2) 地方交付税の算定になる基準財政需要額はどれだけ見積もっているのか。

答弁(服部開発部長)

(1) 供用の見直しは、国の

予算に相まっているため定かではないが、国・県に要望してまいりたい。

答弁(横井総務部長)

(2) 基準財政需要額を合併算定替えて見積もった場合、63億5509万7000円になる。

討論

反対討論(三宮議員)

4月1日から発足する弥富市の財政力から見れば、また、十四山村と弥富町の良いところを生かせば、もっと改善の余地がある。よって反対とする。

賛成討論(木下議員)

充実した市民生活の推進と向上を図るための予算編成であるので賛成する。

採決

賛成起立17人で原案可決
反対2人(三宮・杉浦)

国民保護のための措置に関する法律の施行に伴うものです。

質疑

質疑(杉浦議員)

国民保護協議会、その対策本部として保護計画をつくり、何をするのか。

答弁(横井総務部長)

国民保護協議会は、私たちが避難とか救助・武力攻撃に伴う被害の最小化等を盛り込んだ国民保護計画を策定するための諮問機関である。

討論

反対討論(杉浦議員)

有事の際に町民を安全に避難させるといふ現実的な計画ができるのか非常に疑問であり反対する。

賛成討論(武田議員)

国からの方針に沿ったものであり賛成する。

採決

賛成起立17人で原案可決
反対2人(三宮・杉浦)

国民保護協議会条例、国民保護対策本部及び緊急対処事態対策本部条例の制定

武力攻撃事態等における

